

備庄焼 高陶芸道場 開催

湯呑や茶わんを作ります

日時：3月16日（水）13：30～
場所：高自治振興センター
材料費：600円

講師：寺岡 隆行さん

持参物：エプロン

※土が付いても良い服装でお越しください

申込み：3月7日（月）までに高自治振興区
（☎72-0935）へ申し込みください。



2月の行事予定 (2月1日現在)

振興区主催行事

1月号でお知らせしておりましたハンドクリーム教室は3月2日（水）に延期しました。

参加される方は2月24日（木）までに高自治振興区（☎72-0935）へご連絡ください

他団体行事予定

21日（月）	高俳句会 13：30
21日（月）	歌おう会 13：30
23日（水）	琴音会 13：00
25日（金）	健康寿命向上セミナー10：00
26日（土）	筆文字 10：00

高もみじの会	第4木曜日 11：00
グラウンドゴルフ	第4土曜日 9：00
ふれあい給食	第4木曜日 11：00

高自治振興センター施設利用中止が2月20日（日）まで延長となりました。ご迷惑をおかけしております。

編集後記

自宅やご近所でのかわいい花や綺麗な自然、面白い野菜ができたなど、いろいろな情報をぜひ教えてください。よろしくお祈りします。

一月の俳句

「またくるネ」握手して去ぬ年始客
双子パンダ一分見むんと冬うらら
街の子へスマホで今朝の雪景色
霜の夜のポートワインの昭和かな
雪ずりのどすんと響き目も覚めて

楓 紀子 窓風 寿瞬子 稔子

〈ご芳志のお知らせ〉
心より厚くお礼申し上げます
高地区社会福祉協議会

香典返し 川西町 梅本 實 様
(故人 梅本 ヒサコ様)
川西町 早田 昭吾 様
(故人 早田 英乃 様)
高 町 栗原 尚道 様
(故人 栗原 三千枝様)
見舞返し 川西町 田辺 康雄 様

Instagram ホームページ
TAKAJICHI
フォローをお願いします。



高自治振興センターだより

〒729-5811 庄原市高町821-4 TEL72-0935 令和4年2月4日発行



高自治振興区『市の粗大ごみ戸別収集に伴う搬出支援事業』 2回目の試行を3月に実施します

高自治振興区では、気軽にちょっとした困りごとのお手伝いが頼める仕組みづくりに取り組んでいます。どのように取り組むか？その一環として年末に3世帯の粗大ごみ搬出支援の試行を実施しました。

12月に続いて2回目の試行を3月に実施します。粗大ごみを軒先まで搬出することが困難な方は、ぜひこの事業をご利用ください。事業の概要・流れ等について再度お知らせします。

粗大ごみを自力でリサイクルプラザに搬入できますか？
はい ⇒ 自力でリサイクルプラザに搬入してください

↓ いいえ

粗大ごみを自宅の軒先まで自力で搬出できますか？
はい ⇒ 市が毎月末頃に実施する戸別収集を利用できます

↓ いいえ

市の戸別収集と高自治振興区の搬出支援事業を併用されませんか

以下、その手順・流れ等を説明します



← 前回の様子

①市(環境政策課72-1398)への戸別収集申込《毎月10日が締切》今回は3/10

↓ 振興区へ依頼の予告連絡を頂けたら、よりスムーズに進められます

② 市からの収集日時決定の連絡

↓

③ 振興区への搬出支援依頼の連絡(市の収集日・粗大ごみの種類個数等)

↓

④ 振興区による事前調査 要立会(支援の可否・搬出支援実施日等の決定)

↓

⑤ 振興区による軒先までの搬出支援の実施 要立会
振興区作業員への利用料の支払い(作業員1人30分当り500円 端数切上げ)

↓

⑥ 市による戸別収集の実施 要立会
市職員への収集手数料と処理手数料の支払い

川西町（上川西）へ移住

大学教授の退官を機に、昨年3月、柳井徳磨さん・妙子さんご夫妻が今治市から移住して来られました。

徳磨さんは、獣医師、農学博士で今も野生動物や動物法医学の研究をされ、妙子さんも「庄原を想う会」を開催されるなど活躍されています。

毎年イノシシ被害を耳にすることが多く、また高自治振興区で実施した「困りごとアンケート調査」でもイノシシ被害の悩みが一番多かったことから、柳井さんにイノシシ対策について原稿を依頼したところ快く原稿をお寄せ下さいました。

移住された感想やイノシシの生態と対策について、数回に分けて連載いたします。



「川西・高に移り住んで」 川西町 柳井 徳磨

憧れの古民家に住む

令和3年3月に今治から川西町に夫婦で移り住み十数カ月が経過しました。憧れだった古民家に住み、毎日雄大な大自然、特に要害山とその背後の山々を望むと疲れを忘れます。自宅の前を流れる清流西城川も日々、刻々と変化し、時には堤防を越える濁流、また秋には落ちアユが下る恵みの川など魅力は尽きません。これに沿線として走る芸備線のかわいい一両列車も時を知らせる大切な仲間です。

散歩しながら、地域の宝さがし

現在、夫婦で散歩を兼ねて高と川西を歩き、地域の宝さがしを行っています。最初に訪れたのは横目堂のイチイの巨木、次いで高の古い街並みや吉備津神社、庄原ダムを巡る周りの散策

コースと広葉樹の森、最近では西念寺さんのさるすべり百日紅の巨木を見せてもらい感動しました。高地域の随所に古い屋敷を見ることができ、戦国および江戸時代から人の営みが続いていた開けた土地柄ではないかと考え、もっと歴史を知りたいと思っています。

地域に仲間入り

自宅がある地区の組では、月に一回の常会が続けられており、ほぼ全員が参加し顔を合わす機会があるので、近所の皆さんの顔を早く覚えることができました。11月には地域にある菅原神社の氏子に加えていただき、晴れて仲間に加わった気がしました。

野菜作りに励む、イノシシ対策の必要性を痛感

里山の古民家を終の棲家と定め、約二反弱の畑で様々な葉物や根菜類を育てています。近所の方々の助言を参考にしながら、日の出から日没まで畑で野菜づくりに取り組んだ結果、春・夏・秋と思いのほか、豊かな収穫が得られたので、農家の端くれとして生活することに少し自信ができました。しかし、農業を続けるうえで大きな問題となるのは、イノシシを中心とした野生動物の脅威であることを実感し、最初に取り組むべき課題はイノシシ対策と考えました。

当地に来る前は、大学で「野生動物学」の授業も担当していたのですが、実際に自分の手で野生動物から畑を守るのは初めての経験です。まずは敵を知れということで、イノシシについて勉強し直して、被害対策を行うことにしました。

次回「そもそもイノシシとは」に続く

JR 高駅清掃活動

令和3年12月19日（日）“備北地区郵便局長夫人会庄原第二部会”の皆さんがJR高駅と周辺の清掃活動をして下さいました。“郵便局長会”と“郵便局長夫人会”の皆さんは、日頃お世話になっている地域の皆様のお役に立てる活動を行う事を目的として、毎年「地域貢献活動」を行っていらっしゃいます。今年度は無人駅の駅舎の清掃活動として高駅が選ばれました。

当日、寒さ厳しい中「駅舎の窓拭き・掃き掃除等」に加え、「除雪作業」もして下さいました。後日、高放課後子ども教室で芸備線に乗った際、高駅を気持ちよく利用することができました。

“備北地区郵便局長夫人会庄原第二部会”の皆さん、ありがとうございました。



寄贈していただきました

昨年叙勲を受章されました入江幸弘さんと野崎幸雄さんから、地域の皆さんに感謝の思いを込めて、オゾン除菌消臭器2台を寄贈していただきました。菌やウイルスの除菌・消臭に効果があるとのことですので、早速、事務室と図書室に設置させていただいております。

入江さん野崎さん、誠にありがとうございました。



狼煙上げ交流会展示

昨年11月23日（祝）に行われました“狼煙上げ交流会”の写真を1月17日（月）～24日（月）まで庄原市役所1階ロビーにて展示しました。



芸備線に乗りました



高放課後子ども教室 冬休み
（備後落合駅にて撮影）